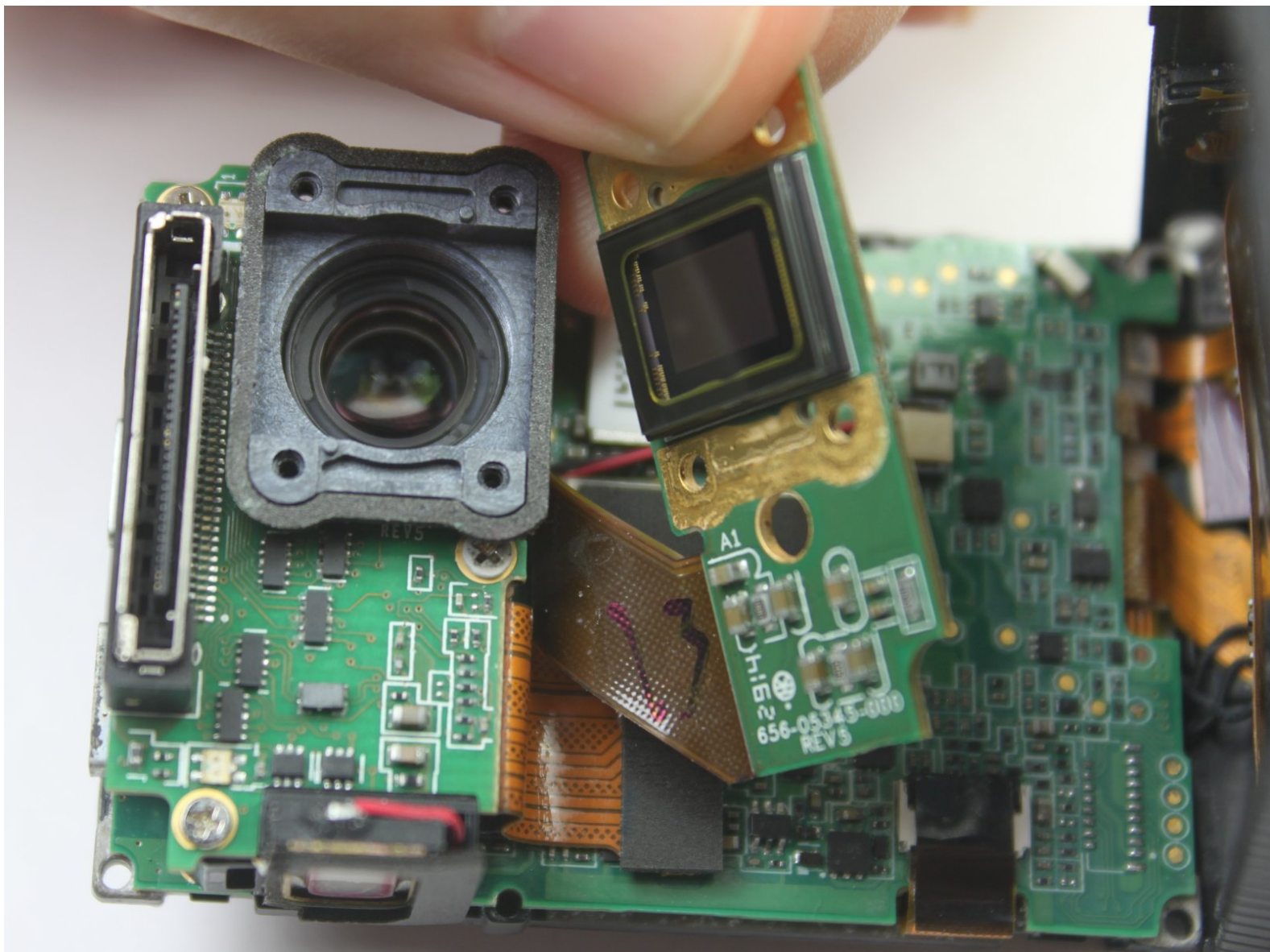




GoPro Hero4 Silverのイメージセンサの交換

GoPro Hero4 Silverのイメージセンサにアクセスして交換する方法です。

作成者: Bradley Welsh



はじめに

イメージセンサは採光し、デジタルストレージに画像データを保存する役割があります。このガイドを使ってカメラを解体してセンサーを交換します。



ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [マグネット製プロジェクトマット](#) (1)
- [#000 プラスドライバー](#) (1)
- [メタル製スパッジャー](#) (1)



部品:

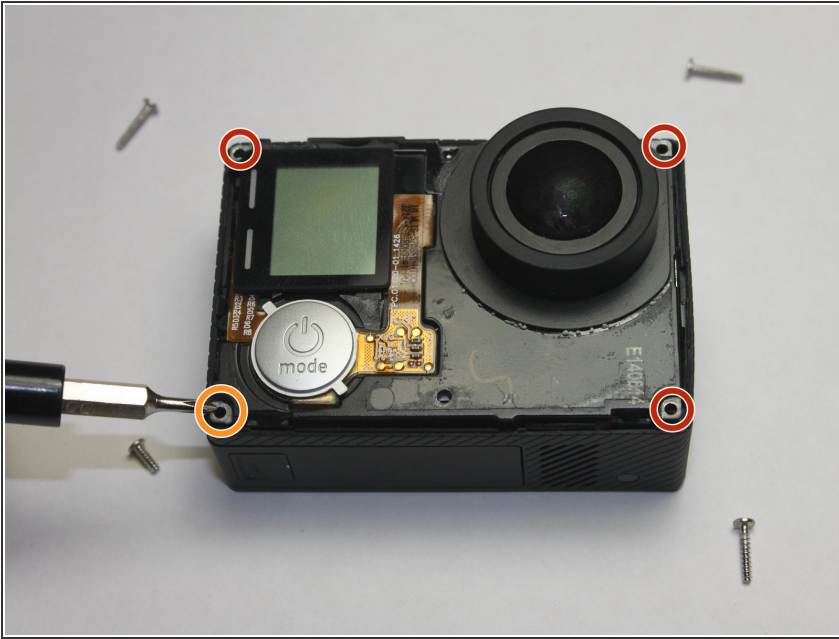
- [GoPro Hero4 Image Sensor](#) (1)

手順 1 — フロントパネル



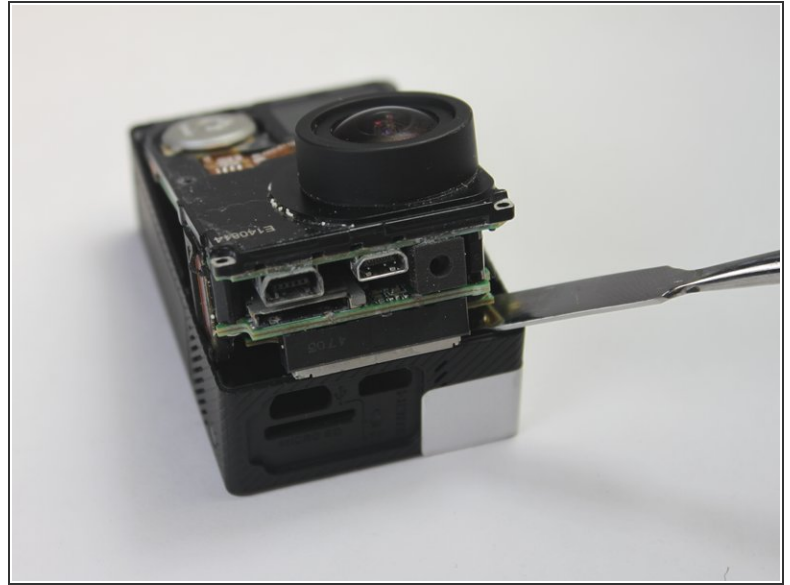
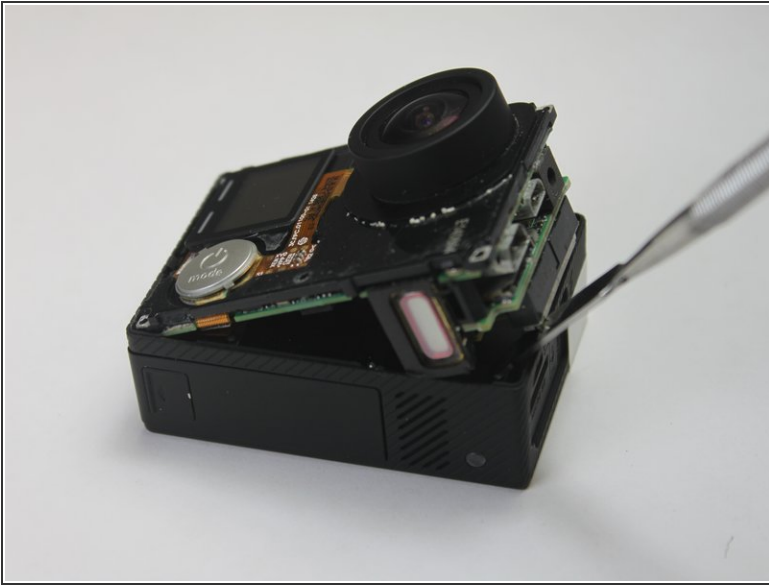
- シルバーのプラスチックカバーをプラスチック製の開口ツールを使ってカメラから外します。両側中央にツールを差し込んで、カバーのタブを持ち上げます。
 - プラスチックのタブの位置が赤くマークされています(3枚目画像)。
- i** メタル製スパッジャーにツールを切り替える前に、この作業ではできるだけプラスチック製ツールを使用してください。私たちはプラスチック製ツールでカメラカバーをこじ開けようとしたましたが、テコの力があまり上手く働きませんでした。
- !** 筐体とカメラカバーの間には接着剤が使用されています。カメラのカバーを強く曲げないでください。割れてしまうことがあります。

手順 2 — イメージセンサ



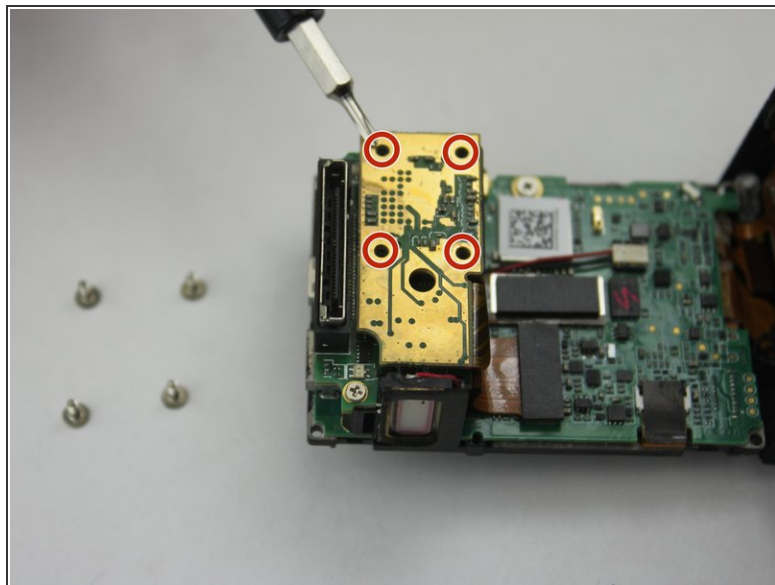
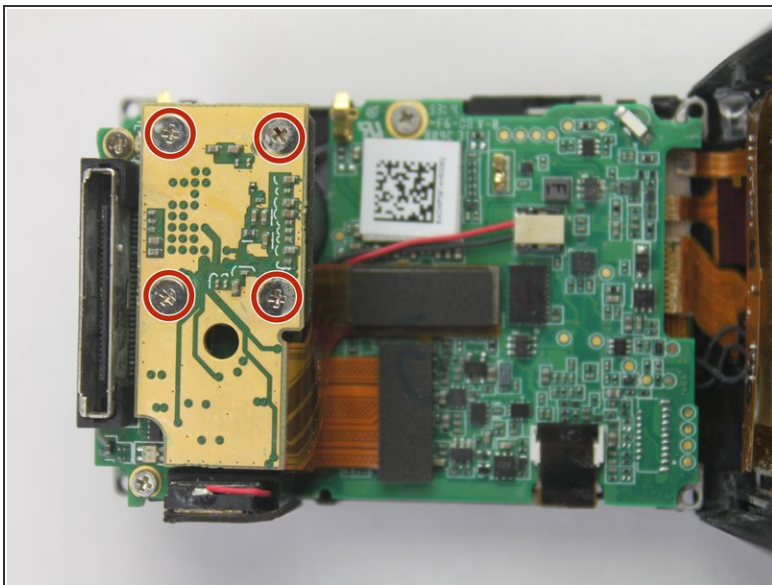
- カメラの両側コーナーに留められた 8 mm #000 プラスネジを3本外します。
- カメラの左側下に留められた 4 mm #000 プラスネジを1本外します。

手順 3



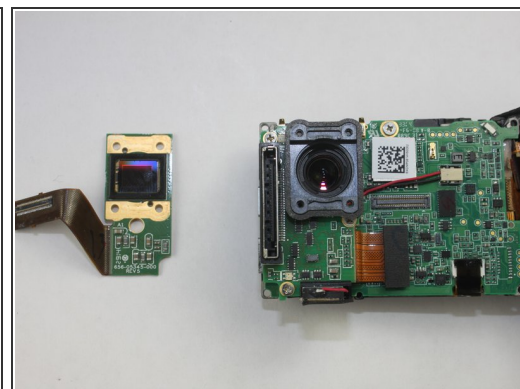
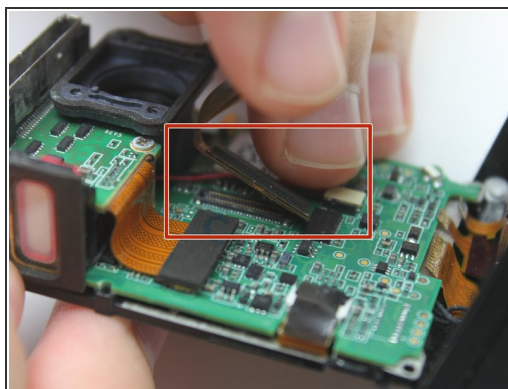
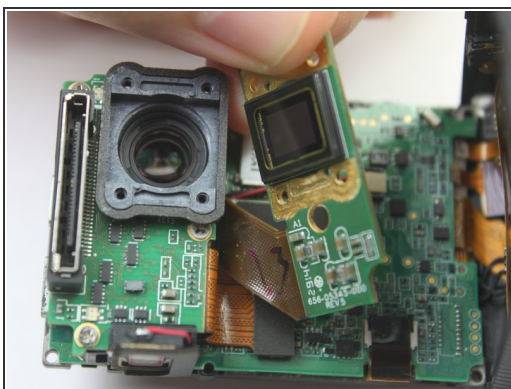
- カメラ筐体から基板アセンブリを外すには、プラスチックの開口ツールを使ってカメラのレンズ側に差し込み、筐体から基板アセンブリを持ち上げます。
 - カメラのレンズ側のプラスチックにダメージを与えないよう(画像参照)、コーナー付近の端に沿ってこじ開けます。
- i** メタル製のスパッジャーに代える前にできるだけプラスチック製の開口ツールを使ってください。基板アセンブリを開けようとプラスチックのツールを使いましたが、あまりコテの力が働きませんでした。
- !** カメラの電源ボタン側付近をこじ開けないでください。内部の重要なケーブルを切断してしまうことがあります。

手順 4



- カメラセンサーアセンブリを固定している8 mm #000プラスネジを4本外します。

手順 5



- センサーアセンブリを外すにはレンズを接続したままのリボンケーブル側に向けて剥がします。
- センサーには、黒色の長方形をしたコネクタによって基板に接続されたリボンケーブルが付いています。
- センサーを外すには、スパッジャーを使って両側をこじ開けてください。それからソケットからまっすぐ持ち上げて接続を外します。
- 古いカメラセンサーアセンブリが外れたら、新しいセンサーに交換できます。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。